

シート1の情報を基に校内委員会でシート2の内容を検討します。

主な課題となっていること

文字の読み書きが極端に苦手。特に漢字の読み書きが苦手。

① から ⑩ で必要な枠に記入しましょう。
※空欄があっても良い

支援の基本方針(校内でどんな支援が必要か?)

- ・ 適切な学習支援の方法を見つけるために、保護者の理解を得て検査を実施していく。
- ・ 読み書きの負担を軽減するとともに、課題達成に向けて支援し、本人が苦手なことに否定的にならないように配慮する。課題達成できた時は、褒める等して自己肯定感を高める。
- ・ 文章題等は、口頭で確認。文字以外での表現が必要なことを共通理解する。
- ・ 個別指導の時間を確保していく。

校内でこんな支援ができる!

①学級担任の支援

授業の中での読み書きの負担軽減。口頭での確認。課題量と目標の調整。板書すべき位置の明示(マグネット等で)。書字中に指示をしない等の配慮。

②コーディネーターの支援

心理検査実施にあたり、保護者への説明。個別指導の時間を設けるための校内調整。(学級担任、特別支援学級担任への支援)

③管理職の支援

心理検査や個別指導実施にあたり、保護者への説明。(コーディネーターとともに)

④養護教諭の支援

4年 1組
E さん
の目標について
(校内支援体制)

⑤T.T・小グループでの支援

読み書きへの負担軽減。課題達成のための支援。課題達成時の称賛。

⑥教科・専科担任の

読み書きへの負担軽減。課題達成のための支援。課題達成時の称賛。

目標

- ・ 平仮名、片仮名を正確に読み書きできる。基礎漢字 101 文字が確実に読める。

⑦特担等による支援

諸検査の実施。
放課後の個別指導。(週1~2回程度)

⑧通級指導教室の支援

現在利用していない。

⑨スクールカウンセラー等の支援

受けていない。

⑩その他()

それぞれの支援を行ってみてどうだった?(校内支援に対する評価)

- ・ 管理職も加わって保護者への説明をしたので理解が得やすかった。検査実施と個別指導がスムーズに開始できた。
- ・ 特別支援学級担任の負担が増えるので、分掌等の仕事を他の職員で負担した。
- ・ 検査を実施したことにより、適切な学習支援の方法等を考えていくことができた。専門機関にアドバイスをもらいながら、個別指導を進めていきたい。
- ・ 担任以外の教師とも共通理解でき、本人の負担が減り、気持ちが穏やかになっている。

今後どのような支援が必要か?

引き続き行う支援

- ・ 授業中の読み書きへの負担軽減。
- ・ できた経験を多くさせ、自己肯定感を高める。
- ・ 特担による個別指導

新たに必要とする支援

- ・ 専門機関からのアドバイス